

安全教育実施計画

1. 目標

学校内外の事故や傷害を未然に防ぎ、また最小限にとどめ、児童の安全を守ると共に、児童自身が安全な生活ができる能力及び態度を養う。

2. 努力事項

- (1) 毎月の安全点検を通して、校内施設備品の安全管理を徹底すると共に、施設・工具等の正しい使い方を身につけさせる。
- (2) 避難訓練や学校生活のきまりを理解し、実践することは生命を守る大切な学習であることを熟知させる。
- (3) 交通の危険について理解し、自分の生活を守るために常に安全を確認して行動させる。(交通ルールの遵守・ヘルメットの着用)
- (4) 登下校や階段・廊下の歩行の仕方等、上級生が下級生を指導したり、友達同士で注意しあいながら、お互いに安全に気を付けあう態度を身に付けさせる。
- (5) 見知らぬ人を見かけた時は、近くの人に知らせることを指導し、安全に生活する態度を身につけさせる。

3. 活動内容

- (1) 安全管理
 - 施設・設備等の安全点検
 - 安全点検分担表・・・別紙
- (2) 避難訓練
 - 火災・地震時の避難訓練(5月・9月・1月)
- (3) 交通安全指導
 - 交通安全教室の開催(6月)
 - 交通安全指導(毎月 1日・15日)
 - 自転車の安全点検
 - 一斉下校時の指導(随時)
- (4) 不審者対応の指導
 - 不審者対応についての学習(道徳・特別活動等)
- (5) その他
 - 体育・道徳・特別活動・休み時間や水泳・休業中などにおける安全指導

4. 年間計画

〔学年の重点指導目標〕

- 低学年・・・進んできまりを守り、安全に行動できる態度を養う。

- 中学年・・・正しい判断をもとに、安全に行動する態度を養う。
- 高学年・・・自ら考え正しく判断し安全に行動すると共に、他の人々や社会の安全に役立つ態度を養う。

月	低学年	中学年	高学年
4	学校のいきかえり	私たちの通学路	安全集団登下校
	道具・施設の安全な使い方		
5	校内での歩き方	校内通行の仕方	校内通行と安全
	避難訓練・避難経路の確認		
6	雨の日の安全な歩き方	雨の日の安全な歩行	天候の悪い日の通行方法
	信号と道路の横断・自転車の乗り方		
7	不審者対応についての学習		
	夏休み中の安全		
9	社会見学でのマナー	乗り物の利用	交通ルール
	避難訓練・避難経路の確認		
10	信号と道路の横断	信号と道路の横断	信号と道路の横断
11	道路での危険な遊び	道路の正しい歩行	道路の正しい歩行
12	交通事故防止・冬休み中の安全		
1	踏切と道路標識		
	避難訓練・避難経路の確認		
2	雪や氷への注意	雪や氷に対する心得	雪氷時の危険を考えた安全な行動
3	安全な生活の反省	安全な暮らしの反省	安全対策と事故防止
	春休み中の安全		